

栃木県眼科医会理事会だより(平成24年度第6回)

日 時：平成25年4月17日(水) 午後7時

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉沢(徹)副会長、大久保(彰)、大野、城山、苗加、福島、上田、
井岡、高橋(雄)、斉藤(哲)、堤、石崎、早津(宏)、蘇、小幡理事、大沼(修)宮下監事
計19名

欠席：安藤、牧野、松島(博)理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、稲葉(光)、田口、柏瀬(宗)、
斉藤(武)、川島、佐藤、妹尾顧問
計12名

《会長挨拶》

本日は平成24年度第6回理事会です。今回は日眼医総会および栃眼医総会の日程変更に伴って、本来ならば3月に招集するところですが特別に4月開催といたしました。日眼医の公益法人化に伴い大きな転換点にありますので、頑張って新しい形にしていきたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

《総務》

報告：1. 日眼医代議員総務経理合同常任委員会出席報告(1月20日(日)東京プリンスホテル)

原会長 ①日眼医事業計画案 26年度の診療報酬改定について

WOC2014 開催について

公的な目の検診プログラム

日眼医の選挙制度について

→A案で始めてゆくゆくはB案へ

②会計

2. 平成24年度第2回関プロ支部長会議、関プロ連絡協議会の出席報告(3月3日(日)横浜市ホテルキャメロットジャパン)

原会長 支部長会議

①日眼医から支部へのアンケートが多すぎないか、期限が短すぎないか

②新潟県から 事務局業務について各県の事情の問い合わせ

宮下監事 連絡協議会

①平成25年度事業計画案・予算案について

②神奈川県 勤務医委員の推薦について その他

③関プロの会則変更について 支部長会→会長会

④平成26年6月14・15日 第50回関プロ

(千葉・ホテルニューオータニ幕張)

その他

3. 平成25年度第1回日眼医定例臨時代議員会出席報告(4月13日(土)、4月14日(日))ザ・キャピタルホテル東急)

原会長・吉澤副会長

- ①日本版 ビジョンバンが稼働 宮城県眼科医会を中心として日眼医・日眼・日医などからなる「プロジェクト ビジョンバン」が特別編成され東日本大震災の被災地を廻る
- ②公的眼科健診の創設に向けての活動を続ける
 - 1期：現状と今後についての調査 今後は視覚障害者が増えて200万人に達する
 - 2期：費用対効果などの調査で検診制度の運用などにより最大25%の視覚障害者を減らすことが可能
 - 3期：どのように制度化してゆくか検討行政・関係各位に働きかけ今までの3年間で2期、今年から3期目に入る。政治的働きかけが必要
- ③新たな専門医制度について
H27年度から第三者機関が立ち上げにあたり、現状の優れた制度を残していきたい
- ④学校検診 色覚検査が外されて10年経過
進路決定に際して色覚障害を知っておきたかったとの声もあり、今後希望者には色覚検査が受けられるように働きかけをしていく。
- ⑤自動車運転免許 視力に加えて視野検査の必要性 政府主導で調査が始まる
- ⑥平成26年度診療報酬改定について 点数の増額に努める
- ⑦WOC2014 参加登録の推進について
- ⑧三宅前会長の叙勲について 6月22日に感謝の集い
その他(日眼医社員選挙について など)

4. 来年度よりB会員になる会員(4名)

大久保裕子(自治医大)	加藤浩士(足利赤十字病院)
富永経一郎(自治医大)	渡邊智子(獨協医大)

5. 平成25年度日本眼科啓発会議「眼科サマーキャンプ」ポスター・ちらしの件
日本眼科啓発会議・日本眼科学会・日本眼科医会より事務局宛てに送付された。
自治医大・獨協医大 両医局に配布

6. 当会会員 金子禮子先生のお父上 安藤茂雄様(2月18日(月)86歳)ご逝去
会員にFAX連絡

7. 当会医会員 小原喜隆先生ご逝去（3月26日（火）72歳）
会員にFAX連絡
当会より供花、弔電、香典。
8. 会員の退会の件
B 小原喜隆（獨協医大）
9. 日眼医より依頼の「平成24年度物故者について」
寺田 理先生（獨協医大）と小原喜隆先生（獨協医大）の2名を事務局より報告する。
10. 「栃木県眼科一次救急診療契約に伴う協議事項」の合意
平成25年度より栃木医療センター（旧NHO栃木病院）が交通費を全額負担することに双方合意した。

協議： 1. 平成24年度栃眼医会務報告案の件

供覧 承認された

2. 平成25年度栃眼医事業計画案の件

供覧 承認された。

3. 平成25年度栃眼医総会式次第について

供覧 承認された。

4. 栃木県結核・感染症サーベランス委員会委員の推薦の件

城山カー先生を推薦する。

5. 平成25年度第1回関ブロ連絡協議会（6月8日（土）さいたま市 大宮ソニックシティ）への出席者と提出議題について

原会長 宮下監事が出席する。

6. 平成25年度関ブロ男女共同参画医委員会（6月8日（土）さいたま市 大宮ソニックシティ）への出席者と提出議題について

安藤理事 福島理事が出席する。

7. 入会希望者について（転入、開業を含む）

入会 C 加藤 浩士（足利赤十字病院眼科）
承認した。

《経 理》

協議：1. 平成24年度栃眼医一般会計決算報告の件
供覧した。

2. 平成 24年度栃眼医医事対策費決算報告の件

供覧した。

3. 平成25年度栃眼医一般会計予算案の件
供覧した。

4. 平成25年度栃眼医医事対策費予算案の件
供覧した。

5. アイバンク募金の回収の件

5月12日集談会・総会の際にアイバンクの窓口を開設する

《学 術》

報告：1. 第6回栃木県内科眼科関連疾患懇話会（栃木県内科眼科関連疾患懇話会・興和
創業共催、栃木県内科医会・当会講演1月31日（木） ホテル東日本宇都宮）

テーマ：内科医からみた緑内障 95名参加

講演1. 「緑内障に禁忌、注意の他科治療薬」

原 岳先生（原眼科病院 院長）

講演2. 「糖尿病と緑内障—糖尿病網膜症を含めて—」

柴 輝男先生（東邦大学医療センター大橋病院糖尿病・代謝内科教授）

2. 第20回栃木眼科セミナー（自治医大、興和創業共催、当会後援、2月22日（金）ホ
テル東日本宇都宮）の件

51名参加

座長 自治医科大学 川島秀俊先生

ミニレクチャー 「加齢黄斑変性と後部硝子体剥離の関係」

高橋秀徳先生 自治医科大学眼科

特別講演 「BRVOの臨床」

飯島裕幸先生 山梨大学 眼科

3. 第22回下野栃木談話会の開催の件（獨協医大主催、当会後援、3月22日（金）小

山グランドホテル)

55名参加

一般講演 4 題

特別講演 「身近な眼瞼疾患」 野田実香先生 (北海道大学眼科学)

4. 県医師会より依頼の「栃木県医学会々誌 (Vo. ¥1. 43 2012) 投稿原稿」の件
平成24年度活動内容と平成25年度登録分科学会役員名簿は、事務局で作成、投稿した。

協議 : 1. 第65回栃木県眼科集談会開催の件 (5月12日 (日) 自治医大)

一般講演 8 題

特別講演 座長 原 裕 会長

「日常の角結膜感染症診療における落とし穴」

星ヶ丘厚生年金病院 眼科

佐々木香る 先生

2. 第49回栃眼医研究会の開催の件 (ファイザー製薬と共催、6月14日 (金) 宇都宮グランドホテル)

特別講演 「糖尿病網膜症」 大越貴志子先生 (聖路加病院眼科)

3. 第36回獨協医大眼科栃眼医合同講演会の件

7月26日 (金)

4. 千寿製薬主催学術講演会の件 (9月13日 (金))

緑内障に関する講演会

《医療安全対策及び福祉》

報告 : 1. 平成25年度眼科コメディカル講習会開催の件 (帝京大学)

第1回 平成25年 1月20日 (日)

第2回 2月17日 (日)

第3回 3月 3日 (日)

第4回 4月14日 (日)

2. 第78回栃眼医親睦ゴルフコンペについて (4月14日 (日) 太平洋アソシエイツ佐野ヒルクレストコース)

参加11名 (内眼科医会6名)

《保 険》

報告 : 1. 平成 25 年度全国審査委員連絡協議会の出席者、議題提出について (5 月 26 日

(日)東京プリンスホテル)

宮澤審査員が出席する。

2. 平成24年介護・在宅医療担当理事連絡会記録の送付について

5月20日発行の「日本の眼科」第84巻第5号に掲載される

3. 薬価基準追補収載について(3月21日(木))

3月21日付 東和薬品 ヒアルロン酸ナトリウム点目「トローワ」

1%と3%が収載になった

4. 平成25年度関プロ健康保険委員会(6月8日(土))さいたま市 大宮ソニックシティ)の議題、アンケートの募集について

吉澤副会長 「累進多焦点レンズについて」提出した。

協議：1. 平成25年度関プロ健康保険委員会(6月8日(土))さいたま市 大宮ソニックシティ)への出席者と提出議題について

議題は6題提出した。吉澤(徹)審査員が出席する。

2. 平成25年度第1回栃木県社保国保審査員連絡協議会の日程について

5月12日(日)に開催する。

《広報》

報告：1. 関プロ会報編集委員会出席報告(2月3日(日)横浜プリンスホテル)

2. 栃眼医会報第46号 「会員のつぶやき」の件

新しい試みである。会員にはがきを送付し、自由に書いてもらう。

3. HPリニューアルについて

協議：1. 栃木県眼科医会会誌第45号会計報告の件

2. 栃眼医会報第46号について

①新東西南北 執筆者 大野理事に一任

②小原喜隆先生の追悼 9名に執筆依頼

③寺田 理先生の追悼 千葉先生に依頼

《公衆衛生》

報告：1. 平成25年度 眼科一次救急診療予定日を新聞社に連絡

事務局より5社(朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、下野新聞)に連絡
「栃木医療センター」に名称変更した件も併せて連絡した。

2. 日本コンタクトレンズ協会から送付の「コンタクトレンズ災害支援スキーム」
周知のお願いの件

協議：1. 「目の愛護デー」関連行事について

平成25年10月6日(日) 午後 宇都宮市保健センター

講演 川島秀俊先生(自治医大教授)

2. 日眼医より送付の「平成25年度「目の愛護デー」スローガンおよびポスターに
ついて」の件。

スローガン「ちょっと片目で見てみましょう」

《医療対策》

報告：1. 日眼医より送付の「コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底
について」行政への周知の依頼の件

厚生労働省医薬品食品局長から各都道府県知事に対して通知が行っている。
都道府県眼科医会としては、この通知の周知徹底を図って欲しいとのこと。
栃眼医としても県の担当部署(薬務課)と懇談の際に確認する。

2. 「コンタクトレンズ処方のある方に関する検討委員会答申について(報告)」日
眼医より送付

《勤務医》

協議：1. 第18回栃木県眼科手術談話会について(5月24日(金)宇都宮市医師会館)

一般演題 3題

特別講演 原 岳 先生 「緑内障の手術治療アップデート」

2. 平成25年度関ブロ勤務医委員会(6月8日(土)さいたま市 大宮ソニックシティ)
への出席者と提出議題について

上田理事が出席予定。

《日眼医連盟》

報告：1. 「日眼医連盟委員会平成25年第2回連盟委員会摘録」日眼医連盟より送付(2
月23日(土))

羽生田 たかし 先生の推薦について 組織内候補として推薦

その他 参議院選挙の支援議員について

2. 「日眼医連盟委員会平成25年第3回連盟委員会摘録」日眼医連盟より送付（3月22日（金））

羽生田 たかし 先生支援について 広報物を送付

参与の選任について

その他

3. 平成25年度 日本眼科医連盟 臨時協議委員会出席報告（4月13日（土））

まだまだ組織率が低い（栃木県は比較的高いが・・・）

栃眼医学会の先生方に、できる限り連盟にも加入していただきたい。

《その他》

次回理事会は 5月15日（水）に開催する。

（福島一哉 記）